

藤沢駅東西地下通路リニューアル計画（案）に関する
市民意見公募（パブリックコメント）の実施結果について

「藤沢駅東西地下通路リニューアル計画（以下「リニューアル計画」という。）」は、2012年（平成24年）3月に策定した藤沢駅周辺地区再整備構想・基本計画に基づき進めている東西方向の地下通路リニューアルに向けた基本的な考え方、整備の方向性を示すものです。

このリニューアル計画（案）に対し、広く市民の皆様からご意見を伺うため、2019年（令和元年）7月2日から7月31日までの間、市民意見公募（パブリックコメント）を実施しました。

ご提出いただいたご意見につきましては、リニューアル計画の作成及びリニューアル計画を具体化するリニューアルの詳細設計に当たっての参考とさせていただくとともに、市民意見公募（パブリックコメント）の実施結果として公表します。なお、ご意見は類型化し要約して市の考え方を付しております。

●市民意見公募（パブリックコメント）実施概要

意見等を募集した件名	藤沢駅東西地下通路リニューアル計画案
実施期間	2019年（令和元年）7月2日～7月31日（必着）
意見等の提出できる方	市内在住・在勤・在学の方、市内に事業所等を有する方及びその他利害関係者
意見等の提出方法	郵送、ファクシミリ、持参又は市ホームページからの電子提出
実施案内	「広報ふじさわ」や市ホームページで周知 市役所本庁舎1階総合案内、各センター・公民館、市民相談情報課、藤沢駅周辺地区整備担当へ配置
意見提出者数	7人
意見総数	16件

●意見等の内訳

意見等の内訳	件数
1 バリアフリー、ユニバーサルデザインに関する意見、要望	3
2 安全・安心、楽しく、快適な空間づくり等に関する意見、要望	6
3 案内誘導サイン等に関する意見、要望	2
4 空間の利活用等に関する意見、要望	3
5 駅街区の回遊性の向上に関する意見、要望	2
計	16

【本パブリックコメントに関する問合せ先】

藤沢市 都市整備部 藤沢駅周辺地区整備担当
電話：0466-50-3552（直通）
FAX：0466-50-8421
電子メール：fj-fujisawa-eki@city.fujisawa.lg.jp

●藤沢駅東西地下通路リニューアル計画（案）に対するご意見要旨と市の考え方等

1 バリアフリー、ユニバーサルデザインに関する意見、要望

意見要旨	ご意見に対する市の考え方等
<p>ベビーカーで市役所方面の出入口を利用すると、スロープがガタガタしていて子供が嫌がる。ベビーカー利用者にとっても快適なスロープを設置するなどしてもらいたい。</p>	<p>p.2の「2 リニューアルコンセプト」の「目指す方向性」の一つとして、「誰もが安心して使いやすい快適な歩行空間を提供する」という基本的な考え方を踏まえ、ご意見の内容にも配慮し整備をまいります。</p> <p>p.4の「5 内装デザイン(案)」の「歩きやすい舗装材の選定」の記述に「ベビーカー等の振動にも配慮した」と追記しました。</p>
<p>ベビーカーや車いすの人、ケガをした人も地上と地下通路への昇降をやすくして欲しい。</p>	<p>バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮し整備をしていく必要があると認識しております。しかしながら、地上への影響や構造上の課題により新たな昇降施設整備や既存階段・スロープの改良等は困難な状況です。</p>
<p>視覚障害のある人、盲導犬を連れている人の歩きやすさや盲導犬も休める場所の整備を。さらに色弱の人へも配慮する等、誰もが使いやすいものにして欲しい。</p>	<p>p.2の「2 リニューアルコンセプト」の「目指す方向性」の一つとして、「誰もが安心して使いやすい快適な歩行空間を提供する」という基本的な考え方を踏まえ、p.4「5 内装デザイン(案)」に記載のとおり、視覚障がい者誘導用ブロックや憩いの場としてのベンチを配置してまいりたいと考えております。</p>

2 安全・安心、楽しい空間づくり等に関する意見、要望

意見要旨	ご意見に対する市の考え方等
<p>現状の課題である安全に対して記載が少ない。子供たちだけででも安心して通れるような対応をして欲しい。 周辺のビルからも見やすく、行きやすくして、人目が多くなるようにして欲しい。</p>	<p>p.6の「7 広場空間の利活用」に記載の多目的な用途で活用できる広場づくりを目指すとともに、接続する周辺ビルとの連携を図ることにより、地下通路の人々の往来が増え、安心安全につながると考えております。あわせて、p.4の「5 内装デザイン(案)」に記載のとおり、色や照明についても更新し、明るい空間としての整備を図ってまいります。</p>
<p>閉鎖的な空間から明るく、誰もが楽しめ、安心して歩けるような空間整備をして欲しい。</p>	<p>p.4の「5 内装デザイン(案)」やp.6の「7 広場空間の利活用」において、ご意見の内容について記載しており、明るく誰もが楽しめ安心して歩けるような空間整備を目指してまいります。</p>
<p>地下通路は独特の暗く汚い感じがする。また、広告主撤退後の空き窓が見苦しいです。地下通路の壁体も含め明るく歩いて楽しくなる様な地下通路にしていきたい。</p>	
<p>広場部分は計画通り照明は明るく設置して、憩える施設の場所として諸設備を整えて下さい。</p>	

意見要旨	ご意見に対する市の考え方等
お知らせ・広告は、藤沢市からのお知らせや、市民からの発信の場にして欲しい。チカチカする広告は疲れるのでやめて欲しい。	ご意見のお知らせ、広告の掲出につきましては、p.2の「2 リニューアルコンセプト」の「目指す方向性」の一つとして、「誰もが安心して使いやすい快適な歩行空間を提供する」という基本的な考え方を踏まえ、地下という閉鎖的な空間の特性に配慮してまいりたいと考えております。
現状の課題である臭いに対して記載が少ない。	p.2の「2 リニューアルコンセプト」の「目指す方向性」の一つとして、「誰もが安心して使いやすい快適な歩行空間を提供する」という基本的な考え方を踏まえ、ご指摘の臭いについても配慮してまいります。

3 案内誘導サイン等に関する意見、要望

意見要旨	ご意見に対する市の考え方等
地下通路からバスを利用する際、バス停の位置、行先案内がわかりづらい。地下と地上部の位置関係が分かる案内図などがあったほうが良い。	p.5の「6 案内誘導サイン等」において、ご指摘の課題に対応する案内誘導サイン等の設置方針について記載しており、この方針に基づいて、公共交通機関利用の案内誘導サインや地下と地上部の位置関係の案内サイン等を設置してまいります。
計画の「つなぐ・むすび、ささえる」のコンセプトの様に通路壁はバス停案内誘導、商業施設誘導、市役所誘導等々色で示し誘導する。藤沢宿方面への散策者誘導等と効果ある仕様を考えていただきたい。	p.5の「6 案内誘導サイン等」において、「地上部出入口への案内、昇降施設への誘導、地上との位置関係が分かる情報などのサインを設置します」と記載しており、掲出位置と合わせてわかりやすい表示を検討してまいります。

4 空間の利活用等に関する意見、要望

意見要旨	ご意見に対する市の考え方等
地下通路には市民や散策者の方々に郷土の歴史が分かり、藤沢宿へ誘導する様な掲示を考えて頂ければと思います。空き広告窓には新広告主が決まるまで優先して藤沢宿関連等の絵図をはめ込んで頂けると「歩いて見よう藤沢宿」のコンセプトにあります藤沢宿誘導と学びの為にサイネージ活用も有効かと思えます。	壁面広告利用につきましては、空いた場所が生じるような内照式の掲出方法は行わない検討を行っております。また、藤沢宿等郷土の歴史についての情報発信についてですが、歴史に限らず市内の多様な資源や市民活動の発信の場となるよう検討してまいります。
電子機器が使用出来る様な設備の整った場所にすることも良い。	p.6の「7 広場空間の利活用」に記載の多目的な用途で活用できる広場づくりを目指すという基本的な考え方を踏まえ、ご提案の電子機器が使用できる環境の整備について検討してまいります。
憩いの場になるように、地元のカフェもあって良い。どこの駅にもあるカフェではなくて、地元のカフェを誘致して欲しい。	現在の地下通路には、火気使用を含め設備が整っていませんので、固定された商業施設の設置はできませんが、提供方法を含め移動可能な一時的な使用については検討してまいります。

5 駅街区の回遊性の向上に関する意見、要望

意見要旨	ご意見に対する市の考え方等
<p>駅の北西や北側から地下広場にスムーズに降りられるエレベーターやスロープがあると、南口へ行く際に地下広場、通路の利用が増えるのでは。</p>	<p>地上への影響や構造上の課題により新たな昇降施設整備や既存階段・スロープの改良等は困難な状況ですが、将来的に接続するビル等の建て替え時に合わせて、地下通路へアクセスできる昇降施設等について、誘導してまいりたいと考えております。</p>
<p>駅や駅ビル(ルミネ)に直結し、雨を防げたり、道路を渡らずに駅や行けるルートができるとさらに利用頻度が上がると思う。</p>	